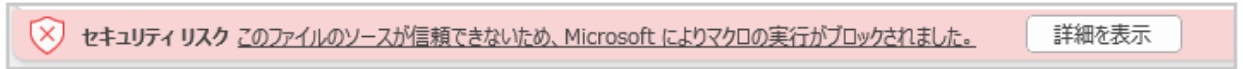


# マクロの実行がブロックされる場合の対処方法について

## ■事象について

マクロ付きのExcelファイルを開くと以下のようなメッセージバーが表示される場合があります。（Excelのバージョン2203以降で発生）



### メッセージバー

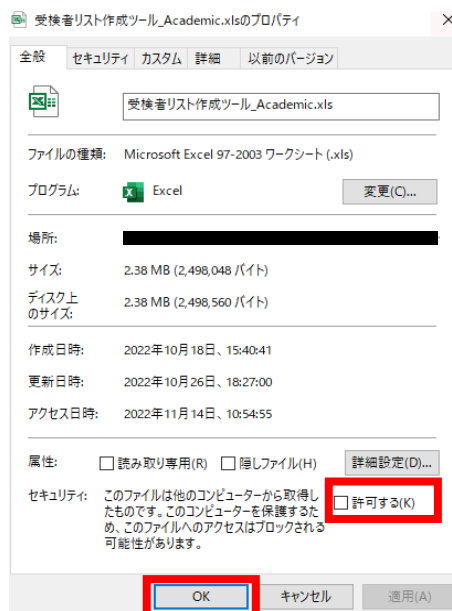
セキュリティリスク このファイルのソースが信用できないため、Microsoftによりマクロの実行がブロックされました。

この事象が発生した場合は、以下に記載した2通りの対処方法のどちらかを実施いただくことで、マクロを実行することが可能となります。

## ■対処方法について

<方法1：ファイルのプロパティで「許可する」にチェックを付ける>

1. 対象のマクロ付きExcelファイルを右クリック
2. メニューから「プロパティ」を選択
3. 「全般」タブの下にある「セキュリティ」で「許可する」にチェック
4. 「OK」を選択



上記を実行後、再度Excelファイルを起動するとマクロを実行することができるようになります。

方法1で解決できない場合は、方法2の設定を実行ください。

# マクロの実行がブロックされる場合の対処方法について

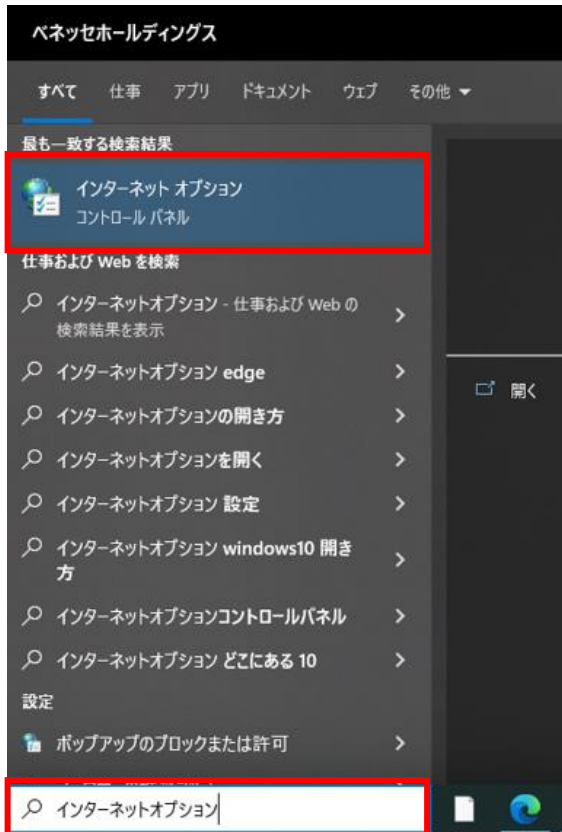
## ■対処方法について

<方法2：マクロ付きExcelファイルをダウンロードするサイトを信頼済みサイトとして登録>

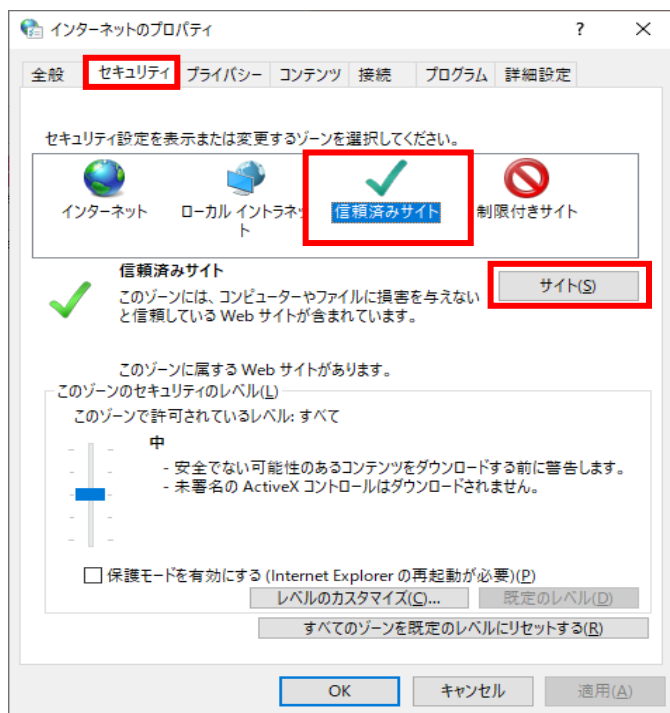
※Microsoft Edge、Google Chromeなどすべてのブラウザに有効です。

※本設定完了後、再度マクロ付き、Excelファイルのダウンロードが必要です。

1. 検索画面の入力欄で「インターネットオプション」と入力します。  
「最も一致する検索結果」に「インターネットオプション」が表示されるのでクリックします。



2. [インターネットオプション]画面で[セキュリティ]タブから [信頼済みサイト]を選択して、【サイト】 ボタンをクリックします。



3. [信頼済みサイト]画面の[この Web サイトをゾーンに追加する]に、以下の URL を入力して【追加】 ボタンをクリックします。

◆ GPS利用の場合

<https://www.gps-cbt.com>

<https://www.benesse-i-career.co.jp>

◆ GTEC利用の場合

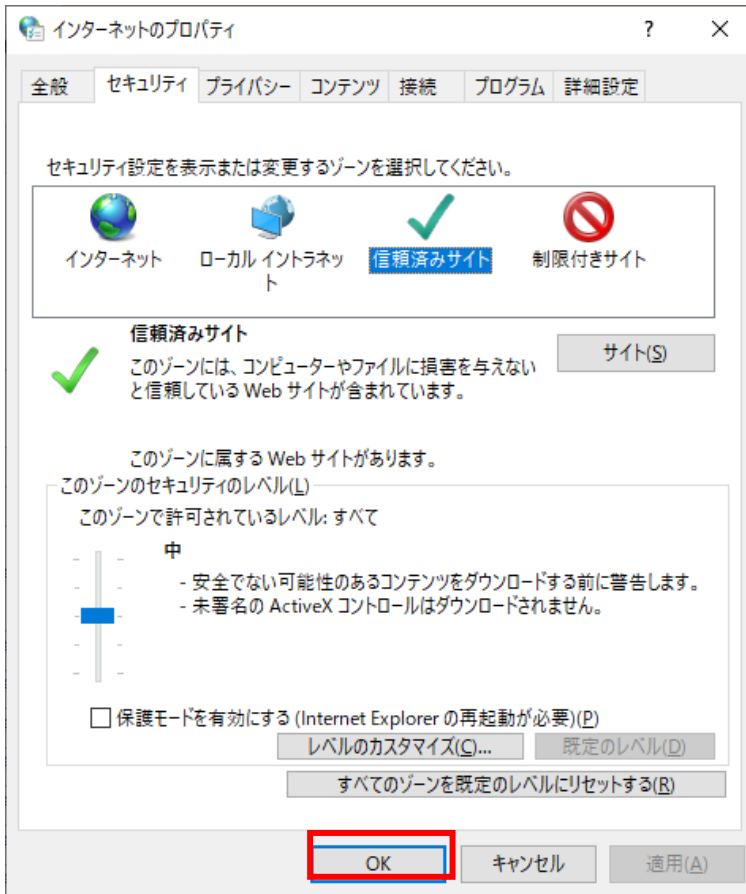
<https://order.gtecbiz.com>

<https://www.benesse.co.jp>

入力した URL が[Web サイト]欄に反映されたら、【閉じる】 ボタンをクリックします。



4. [インターネットオプション]画面で【OK】ボタンをクリックして、画面を閉じます。



5. 登録した信頼済みサイトからマクロ付きExcelファイルをダウンロード後、マクロを実行ください。